

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 冷水拡幅
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.5(経済的純現在価値(B-C)=34億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.7%) 残事業：費用便益比(B/C)=8.1(経済的純現在価値(B-C)=93億円、経済的内部収益率(EIRR)=30.6%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):3947万人・時間/年 渋滞損失削減時間:31万人・時間/年(5688万人・時間/年 5658万人・時間/年)
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道480号(県)海南吉備線(県)引尾下津線(県)沓掛系我線
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:31万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:3割削減
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市~関西国際空港(所要時間:56分 55分)
		重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	有田市~和歌山下津港(所要時間:61分 60分)
	物流効率化の支援	農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	みかん(H18年収穫量 海南市全国5位、有田市全国6位)
		現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	有田市～和歌山市	
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間：57分 56分)	
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学付属病院(所要時間：43分 41分)	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	和歌山県緊急輸送道路ネットワーク計画（一般国道42号：第1次緊急輸送道路）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道42号(有田市野～有田市冷水)
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:781.21t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:2.38t/年、排出削減率:3割削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:0.15t/年、排出削減率:3割削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	「和歌山県長期総合計画H29.4」 「第4次有田市長期総合計画(後期基本計画)H28.3」 「第2次海南市総合計画(後期基本計画)H30.5」
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
一般国道42号	冷水拡幅	L = 1.1km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,400	4車線	近畿地方整備局

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	57億円	23億円	80億円
うち残事業分	5.8億円	23億円	29億円
基準年における 現在価値 (C)	65億円	7.7億円	73億円
うち残事業分	5.5億円	7.7億円	13億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	6.6億円	0.27億円	0.05億円	7.0億円
基準年における 現在価値 (B)	101億円	4.2億円	0.78億円	106億円
うち残事業分	101億円	4.2億円	0.78億円	106億円

結 果

費用便益比（事業全体）	1.5
経済的純現在価値（事業全体）	34億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.7%
費用便益比（残事業）	8.1
経済的純現在価値（残事業）	93億円
経済的内部収益率（残事業）	30.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	23,400台/日	± 10%	1.1～1.8
事業費	6億円	± 10%	1.5～1.5
事業期間	6年	± 20%	1.4～1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	23,400台/日	± 10%	6.3～10.1
事業費	6億円	± 10%	7.7～8.4
事業期間	6年	± 20%	8.0～8.2

交通状況の変化

様式 - 3

事業名：冷水拡幅（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (1.1km)	交通量 ¹	[台/日]	23,400	23,400	
	走行時間 ²	[分]	4	2	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	14.80	8.24	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	10,700	10,700
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	39.63	39.63
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	6,600	6,600
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	21.35	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	800	800
		走行時間	[分]	37	37
		走行時間費用	[億円/年]	6.03	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.86	1.86
	(県)沓掛糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	0.41	0.41
その他道路合計 (3,380.1km)	走行時間費用	[億円/年]	4,306.98	4,306.98	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,391.06	4,384.50	6.56

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、 に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式 - 3

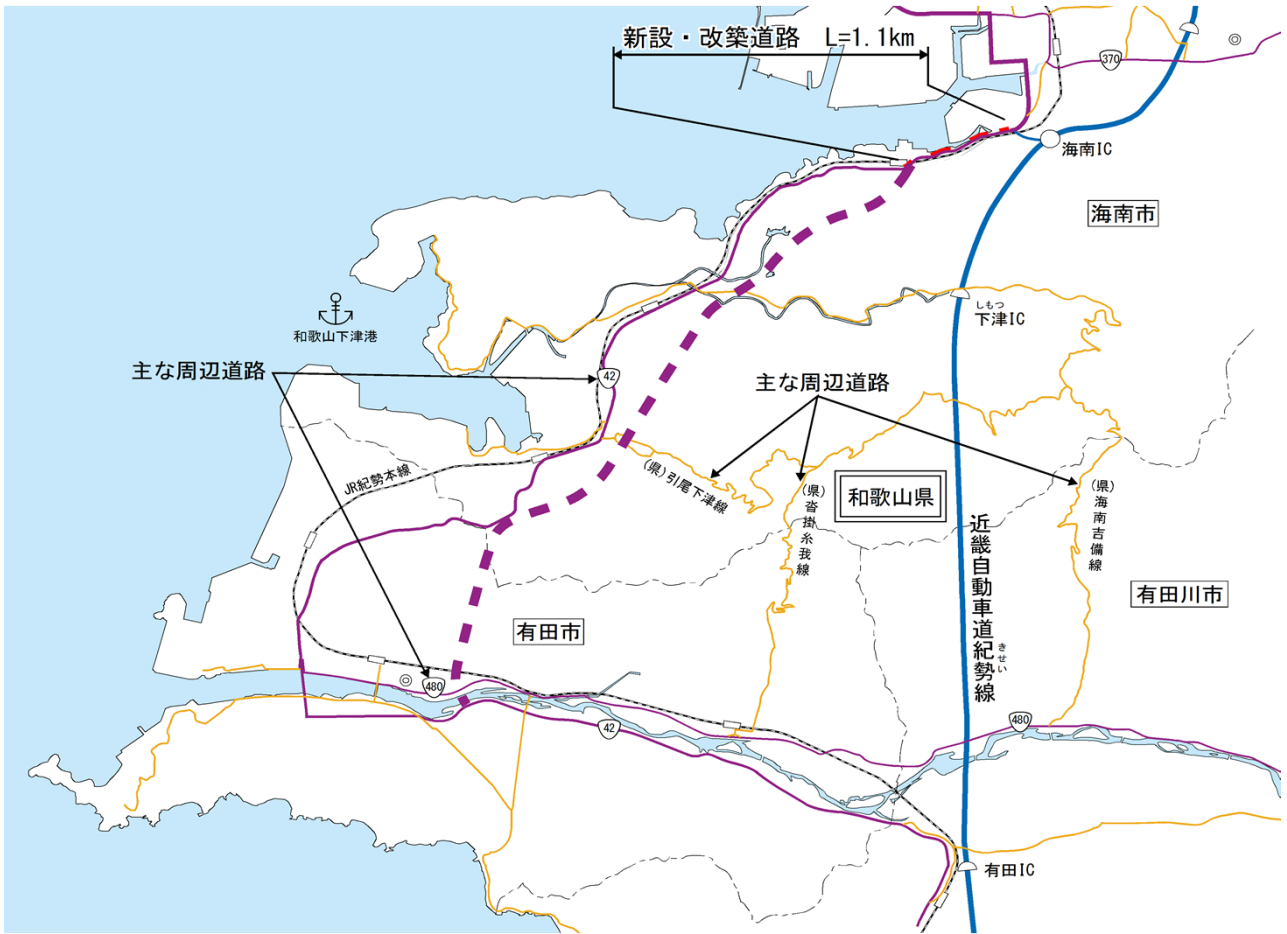
事業名：冷水拡幅（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (1.1km)	交通量 ¹	[台/日]	23,400	23,400	
	走行時間 ²	[分]	4	2	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	14.80	8.24	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	10,700	10,700
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	39.63	39.63
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	6,600	6,600
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	21.35	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	800	800
		走行時間	[分]	37	37
		走行時間費用	[億円/年]	6.03	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.86	1.86
	(県)沓掛糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	0.41	0.41
その他道路合計 (3,380.1km)	走行時間費用	[億円/年]	4,306.98	4,306.98	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,391.06	4,384.50	6.56

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、()に該当する道路を明示すること)



				()		
				()	()	()
				0.45	1.1	0.50
			GDP			
-19	H 19	1.6010	105.0	4.06	6.37	
-18	H 20	1.5395	104.4	0.69	1.04	
-17	H 21	1.4802	103.0	0.12	0.18	
-16	H 22	1.4233	101.3	1.52	2.21	
-15	H 23	1.3686	99.8	1.27	1.79	
-14	H 24	1.3159	99.0	1.02	1.40	
-13	H 25	1.2653	99.0	2.67	3.52	
-12	H 26	1.2167	101.5	1.50	1.86	
-11	H 27	1.1699	103.0	3.19	3.73	
-10	H 28	1.1249	102.8	9.10	10.25	
-9	H 29	1.0816	103.0	14.81	16.02	
-8	H 30	1.0400	103.0	7.41	7.70	
-7	R 1	1.0000	103.0	3.70	3.70	
-6	R 2	0.9615	103.0	5.34	5.13	
-5	R 3	0.9246	103.0	0.09	0.08	
-4	R 4	0.8890	103.0	0.09	0.08	
-3	R 5	0.8548	103.0	0.09	0.08	
-2	R 6	0.8219	103.0	0.09	0.07	
-1	R 7	0.7903	103.0	0.09	0.07	
	R 8	0.7599	103.0			0.45 0.35
1	R 9	0.7307	103.0			0.45 0.33
2	R 10	0.7026	103.0			0.45 0.32
3	R 11	0.6756	103.0			0.45 0.31
4	R 12	0.6496	103.0			0.45 0.30
5	R 13	0.6246	103.0			0.45 0.28
6	R 14	0.6006	103.0			0.45 0.27
7	R 15	0.5775	103.0			0.45 0.26
8	R 16	0.5553	103.0			0.45 0.25
9	R 17	0.5339	103.0			0.45 0.24
10	R 18	0.5134	103.0			0.45 0.23
11	R 19	0.4936	103.0			0.45 0.22
12	R 20	0.4746	103.0			0.45 0.22
13	R 21	0.4564	103.0			0.45 0.21
14	R 22	0.4388	103.0			0.45 0.20
15	R 23	0.4220	103.0			0.45 0.19
16	R 24	0.4057	103.0			0.45 0.18
17	R 25	0.3901	103.0			0.45 0.18
18	R 26	0.3751	103.0			0.45 0.17
19	R 27	0.3607	103.0			0.45 0.16
20	R 28	0.3468	103.0			0.45 0.16
21	R 29	0.3335	103.0			0.45 0.15
22	R 30	0.3207	103.0			0.45 0.15
23	R 31	0.3083	103.0			0.45 0.14
24	R 32	0.2965	103.0			0.45 0.13
25	R 33	0.2851	103.0			0.45 0.13
26	R 34	0.2741	103.0			0.45 0.12
27	R 35	0.2636	103.0			0.45 0.12
28	R 36	0.2534	103.0			0.45 0.12
29	R 37	0.2437	103.0			0.45 0.11
30	R 38	0.2343	103.0			0.45 0.11
31	R 39	0.2253	103.0			0.45 0.10
32	R 40	0.2166	103.0			0.45 0.10
33	R 41	0.2083	103.0			0.45 0.09
34	R 42	0.2003	103.0			0.45 0.09
35	R 43	0.1926	103.0			0.45 0.09
36	R 44	0.1852	103.0			0.45 0.08
37	R 45	0.1780	103.0			0.45 0.08
38	R 46	0.1712	103.0			0.45 0.08
39	R 47	0.1646	103.0			0.45 0.07
40	R 48	0.1583	103.0			0.45 0.07
41	R 49	0.1522	103.0			0.45 0.07
42	R 50	0.1463	103.0			0.45 0.07
43	R 51	0.1407	103.0			0.45 0.06
44	R 52	0.1353	103.0			0.45 0.06
45	R 53	0.1301	103.0			0.45 0.06
46	R 54	0.1251	103.0			0.45 0.06
47	R 55	0.1203	103.0			0.45 0.05
48	R 56	0.1157	103.0			0.45 0.05
49	R 57	0.1112	103.0	-2.57	-0.29	0.45 0.05
				54.29	64.99	22.73 7.69
				56.86		22.73

				()			
				()	()	()	
				0.45	1.1	0.50	
			GDP				
-6	R	2	0.9615	1030	5.34	5.13	
-5	R	3	0.9246	1030	0.09	0.08	
-4	R	4	0.8890	1030	0.09	0.08	
-3	R	5	0.8548	1030	0.09	0.08	
-2	R	6	0.8219	1030	0.09	0.07	
-1	R	7	0.7903	1030	0.09	0.07	
	R	8	0.7599	1030			0.45 0.35
1	R	9	0.7307	1030			0.45 0.33
2	R	10	0.7026	1030			0.45 0.32
3	R	11	0.6756	1030			0.45 0.31
4	R	12	0.6496	1030			0.45 0.30
5	R	13	0.6246	1030			0.45 0.28
6	R	14	0.6006	1030			0.45 0.27
7	R	15	0.5775	1030			0.45 0.26
8	R	16	0.5553	1030			0.45 0.25
9	R	17	0.5339	1030			0.45 0.24
10	R	18	0.5134	1030			0.45 0.23
11	R	19	0.4936	1030			0.45 0.22
12	R	20	0.4746	1030			0.45 0.22
13	R	21	0.4564	1030			0.45 0.21
14	R	22	0.4388	1030			0.45 0.20
15	R	23	0.4220	1030			0.45 0.19
16	R	24	0.4057	1030			0.45 0.18
17	R	25	0.3901	1030			0.45 0.18
18	R	26	0.3751	1030			0.45 0.17
19	R	27	0.3607	1030			0.45 0.16
20	R	28	0.3468	1030			0.45 0.16
21	R	29	0.3335	1030			0.45 0.15
22	R	30	0.3207	1030			0.45 0.15
23	R	31	0.3083	1030			0.45 0.14
24	R	32	0.2965	1030			0.45 0.13
25	R	33	0.2851	1030			0.45 0.13
26	R	34	0.2741	1030			0.45 0.12
27	R	35	0.2636	1030			0.45 0.12
28	R	36	0.2534	1030			0.45 0.12
29	R	37	0.2437	1030			0.45 0.11
30	R	38	0.2343	1030			0.45 0.11
31	R	39	0.2253	1030			0.45 0.10
32	R	40	0.2166	1030			0.45 0.10
33	R	41	0.2083	1030			0.45 0.09
34	R	42	0.2003	1030			0.45 0.09
35	R	43	0.1926	1030			0.45 0.09
36	R	44	0.1852	1030			0.45 0.08
37	R	45	0.1780	1030			0.45 0.08
38	R	46	0.1712	1030			0.45 0.08
39	R	47	0.1646	1030			0.45 0.07
40	R	48	0.1583	1030			0.45 0.07
41	R	49	0.1522	1030			0.45 0.07
42	R	50	0.1463	1030			0.45 0.07
43	R	51	0.1407	1030			0.45 0.06
44	R	52	0.1353	1030			0.45 0.06
45	R	53	0.1301	1030			0.45 0.06
46	R	54	0.1251	1030			0.45 0.06
47	R	55	0.1203	1030			0.45 0.05
48	R	56	0.1157	1030			0.45 0.05
49	R	57	0.1112	1030	0.00	0.00	0.45 0.05
					5.79	5.51	22.73 7.69
					5.79		22.73



(

42		4	1.1km

				1	3,216	
				1	1,645	
		m3	145,000	509	(97,000m3)	(48,000m3)
		m3	1,400	11		
			1,150	306		
			1	812		
		m	55	7		
		m	107	1,271		
	100m	m	107	1,271		
	100m	m				
		m				
		m				
		m				
	JCT					
			32,900	89		
			27,500	71		
			5,400	18		
				211		
			1	211		
			1	600		
			30,383	257		
			23,583	215		
			495	4		
			6,305	38		
			1	343		
			1	2,284		
				6,100		

--

42		4	1.1km

	km	1.1	200	
		1	2,300	
			2,500	

()

()

()

42		4	1.1km
----	--	---	-------

			1	630		
			1	330		
		m3			(72,400m3)	(24,600m3)
		m3				
			1	330		
		m				
		m				
	100m	m				
	100m	m				
		m				
		m				
		m				
	JCT					
			32,900	89		
			27,500	71		
			5,400	18		
				211		
				211		
			1			
			1			
			1	7		
				637		

